

1995年 7月31日(月)
発行 第182号
こぶし作業所
宇都宮市柳田町1401
☎0286(62)1911

晴れたね... 95. キャンプ 銀山平 伊許山

こぶし編
雨男返上!!



7月18日、私の耳に聞こえたのは、「梅雨明けは来週にづれこむでしょう」とのお天気お姉さんの言葉...「アアやばり。私は深いため息をついた。

7月21日朝、雲でふさがれているものの、うす陽がさしている。「よし、これならいける。私は確信に近い思いを抱いた。予定通り出発。ところが、昼食予定地に近づくと、雨が落ちてはじめ、やがて本降りへ...という訳で、担当(雨男)の意地と、参加者の諦めの思いの交錯する中、こぶしのキャンプが行われませんでした。

昨年(ひき続き、今年も銀山平キャンプ場(足尾)を利用しました。当日は冒頭のように、はつきりしない天気、雨が降りだすと「やばり荒井さんは、たいしたもんだ。期待を裏切らない天気にするもんね」と冷やかなお励まし?

を耳にひたす雨の止むことを願っていました。昼食こそ予定の場所へ食べられなかったものの、キャンプ場に到着するころには、雨も止み担当者の意地が天が味方をしてくれました。

今回のキャンプは仲間で行き先をつくり、献立、キャンプファイヤー企画、ハイキング企画、ニューズ発行等、を自分達で主体的に行うべく計画でした。仲間たちにとっては初めての実行委員

ワゴン車

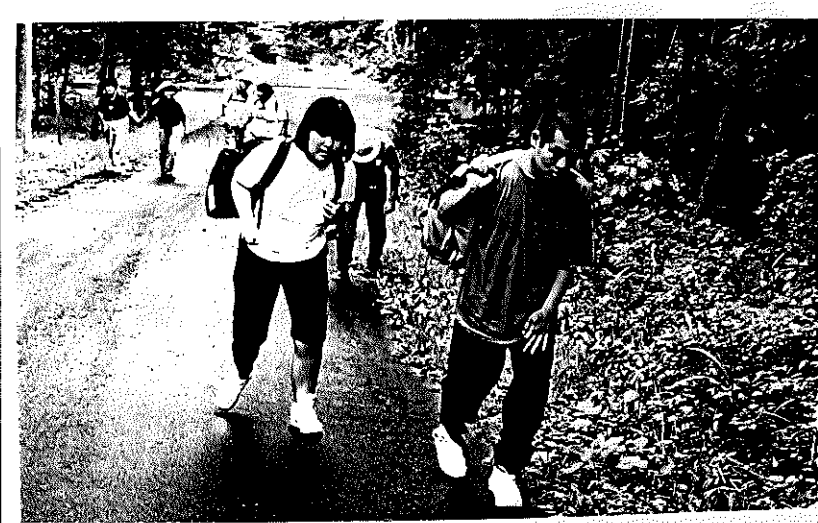
下野新聞で「ワゴン車」になった方もたくさんいると思います。すが、去る7月15日(土)大安吉日、日産労働からワゴン車15人乗りのワゴン車が、日産カラバン、約二百五十万円を寄贈していただきました。

贈呈式に参加したのは、直井くん、岡地くん、細川くんの仲間3人と住谷所長、目録と大きな金のキーをもらい受け仲間たちは大喜び、「新しい車いいネ」と感想を言っていました。毎朝夕、送迎で仲間達を乗せ、芳賀町、市貝町、益子町を快走しています。クリーン色と白のツートンの車です。見かけたら手を振ってね。

会形式のキャンプ。いご実行委員会をつくっても何をやっていいのかわからず...という感じで、なかなか会議を開けず、ファイヤーの企画のみとなっていました。が、それぞれに任務を持ち、自分達が主役になることは忘れずに取り組んでいこうです。

2日目のハイキングは前日光牧場(栗野町)と象の鼻展望台と丹波湿原と前日光牧場のコース(車いす組は象の鼻まで車で進入)さわやかな涼風の中、暑くもなく、一人の落後者も出さず歩き通せました。中には下見の時は数百メートル歩いただけで音まあげていた仲間も歩き通したことに、一緒に参加したお母さんも驚いていました。

2日間ともくもり空とはいえ、雨がほとんどおちずに、返って心地良く過ごせた今年のキャンプでした。



キャンプ場まで...むづい! 疲れたー

カンドウウィッチ、を担当がボランティアさんの協力を得、作り出した。10時半にキャンプ場を出て、歩き組も再び元気にスタートし、予定通り11時45分、全員ケガ、病気になることなく無事解散となりました。

7月14、15日(金土)けやき作業所のキャンプを行いました。今回のキャンプは昨年の教訓を生かし、仲間にお任せして自主的な内容にし、企画から当日の運営まで、仲間たちのキャンプを安全に保証しました。(職員は安全を保障するのみ)作業所の行事の中で唯一、仲間が内容を組み立てられるものとあって、経験が自信となり、協調性も育ち、後の、作業所の生活に大きな影響を与える大切な行事になってきています。

さて、今年地元、市貝町の伊許山キャンプ場で行ったため、一日目の午前中はゆとりと昼食作りや買い物、食にボリューム、たっぷりのカンドウィッチ、を担当がボランティアさんの協力を得、作り出した。10時半にキャンプ場を出て、歩き組も再び元気にスタートし、予定通り11時45分、全員ケガ、病気になることなく無事解散となりました。

チャリティー 映画会・絵画展

ご協力をお願い

8月6日(日) 映画はだしのゲン
宇都宮市文化会館大ホールにて 入場料1000円
(お5500円が 各作業所に寄付)

8月4日(金)~7日(月) 絵画展
ホテル 2階 2階 2階
こぶし作業所 0286-62-1911
けやき作業所 0286-77-5789

みなんで作ったおにぎりを食べてから出発。車で行く人と歩いて行く人に分かれてキャンプ場へ向かいました。心配された天気もお昼過ぎに晴れ間も見えてきて、歩き組も元気にスタートしました。約50分、3km以上ある道のりを無事完歩。疲れも見せず、それぞれの任務につきました。ケビン、バンガロー、テントごとに荷物を置き、2時半過ぎから、夕食の準備とキャンプファイヤーの準備を行いました。料理担当の仲間は事前にはけやきで練習したので、順調に進め、昨年より教習、おいしいカレーができました。

スケジュールはその後、モンプファイヤー、2日目は朝、食にボリューム、たっぷりのカンドウィッチ、を担当がボランティアさんの協力を得、作り出した。10時半にキャンプ場を出て、歩き組も再び元気にスタートし、予定通り11時45分、全員ケガ、病気になることなく無事解散となりました。

食事の面では充分すばらしい取り組みが、皆さんご協力ありがとうございました。

へ金田

